

11期 MVP発表

日時	2024年11月25日(月)09:00～
出席者	北川代表・山村・森岡・関口 石川晶子先生・須本愛子先生・岩崎恵子先生・田中道子先生・長谷川 奈々先生・矢田麻夏先生・清水富士子先生・高橋かすみ先生・石塚千 恵先生・佐久間水樹先生・美穂先生

北川代表より

11期も1年間、皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

前期はですね、コロナ禍が明けて、皆さんお出かけする機会も増えて、世の中の良い流れにはなってきましたし、健康志向が非常に高まってきました。

コロナ禍で、皆さんには学んでいただいた事も多かったと思います。

一般の方も自分で学ぼうという意識が強まり、いろんな情報を欲しており、世界は情報社会になっていると思います。

11月20日からは『風の時代』※注1 がやってきたとも言われています。

その中で、いろんなところで情報を取ってきたり、SNSで発信する方も増えてきています。様々なところで情報が得られるようになり、情報に触れることも増えてきている。世の中が大きく変わってきているなど感じていて、そういう意味では対面やSNSで身近に感じた人など、沢山の方から学びたいという世の中になった。

そんなニーズに応えるべく、私たちも活動していかなければならないと強く感じております。

注1

『風の時代』...占星術用語。時代の区分を意味する。

占星術に登場する12星座は火、土、風、水の4つのグループに分類され、2020年12月22日に木星と土星が接近するグレートコンジャクションがみずがめ座で起こったことをきっかけに、風の時代に入入したと言われる。

2020年12月22日より「土の時代」から徐々に風の時代へと移行していたが、2024年11月20日に冥王星がみずがめ座に移動したことで、本格的に風の時代へとシフトした。

風の前の時代の「土」は土地・物質、資産を表す。土の時代は、領土を広げる、ものを所有する、財を築いて名声を得ることが良しとされる時代。つまり、目に見えるものを所有することに価値が置かれていた。それに対し、風は情報や知識、才能、人脈など、目に見えないものを表し、風の時代はそれらを駆使しながら個性を表現することに価値が置かれる時代になる。

風の時代の特徴は、所有することから解放され、勝ち負けや上下関係を競うのではなく、自由な多様性が受け入れられる情報とコミュニケーションの時代。

モノをシェアしたり1つの場所に囚われない価値観が、今まで以上に大切にされるといわれている。

では、前年度のMVPを発表させていただきます。

11期 MVP Award 田中道子さん

皆さん、大きな拍手をお願いします。

田中先生、本当にありがとうございました。

タナカ先生のキャラクターが生きるInstagramリール動画がバズったり、動画から日本美腸協会に触れた企業さんから問い合わせをいただいたりしております。

様々な取り組みの相乗効果が大きくあると思いますので、先生たちのキャラクターがわかることは非常にいいなと思ってます。

そして進級率をあげていただき、本当にありがとうございました。

Best Producer Award 長谷川奈々さん

山形県の長谷川先生。

いつもなかなか顔を拝見する機会がなく、お噂だけは沢山聞いておりますが、初めましての方もいらっしゃるかもしれないですね。

美腸セラピスト®の排出に注力いただき、地方を本当に盛り上げてくださってるなと思っております。

私も地方出身で、東京には40歳から参りました。

仕事を変えて東京に来たわけなんですけれども、地方女性が手に仕事をつけていったり、その地域に根付いてビジネスをしていくというのは、東京とは違い、いいこともあれば、すごく難しいこともある。

そんな中で、女性支援をされていて非常に素晴らしいなと思っています。

セラピストというお仕事は本当に女性に特化していますが、プラスして腸の専門知識はこれからの高齢化社会を含めた50歳以上の働く女性たちの悩みにも寄り添い、貢献して下さってるなと思います。

前期を踏まえて、今期もぜひ活躍を期待してますので、よろしくお祈りします。

そして、進級賞という形を取らせていただいております。

Best Contributor Award 広口みどりさん／矢田麻夏さん

ベストスリーという形にはなっておりますけれど、本当はみなさんが1位だと思います。

広口先生おめでとうございます。

同じく、矢田先生おめでとうございます。

お二人には進級率というところで非常に貢献いただきました。

ますますの活躍を期待しております。ありがとうございます。

広口先生・矢田先生・長谷川先生と色々な活躍をされていて嬉しいです。

遠慮なく翼を広げて、どんどん活躍いただきたいなと思っています。

そして田中先生、MVPおめでとうございます。

元々多岐にわたって活動されている中で、プラス美腸の知識がついて、なおかつ、発信するということもどんどん自信をつけられ、森岡さんと一緒にSNSマスターという感じで、本当に貢献いただいているなって思っています。

認知というところでも、「腸活が大事」と伝えていただいているなと感じます。

そして田中先生には、無料資格説明会を沢山していただいているなど拝見していて、説明会っていう機会でご一般の方と触れるというのは非常に大切でありがたい限りです。

本当にありがとうございました。

そして、全ての先生方、おめでとうございます。

またインフルエンザやウイルス系のもので発熱や体調不良が多くなってきましたね。そんな時こそ、我々日本美腸協会の先生方の大活躍する場所だと思いますので、また今期も活躍を期待しております。

山村常務理事より

今年も一緒に頑張ろうと思ったださっている皆様にまずはお礼申し上げます。
本当にありがとうございます。

11期より、皆様の活動を知っていただきたいということで、日本美腸協会の公式LINEに「BICHOストーリー」という形で、この仕事に出会ってどのように変わったかなどのお話をお届けしています。

ちょうど広口さん・長谷川さんからお話を伺って「BICHOストーリー」配信をした後でのMVP発表だったので、この受賞は私の中ですごく腑に落ちました。

特に長谷川さんには、配信できないような内容も沢山聞かせていただいて(笑)

仕事をしていると、いい意味でも悪い意味でも孤独を感じて一人で頑張らないといけない時があります。

そんな時に伺ったお話を思い出すと、それぞれの土地で、それぞれの皆さんが今できることを頑張っているんだなと感じ、励まされます。

そんな日々を思い出し感慨深く、大変嬉しいです。

もちろん受賞された方たちだけでなく、皆さんが自分の土地で【腸】という仕事を自分なりにかみ砕いて、やりたいことをやっている。

そこに私たちの仕事が少しでも繋がっていたら、それだけで嬉しい。

本当に感謝しています。

みなさん、仕事だけでなくプライベートも本当に充実して頑張っているらしいです。

12期も皆さんと大なり小なり関わっていければ嬉しいと思っておりますので、どうぞ引き続きよろしくお祈いします。

受賞された皆さん、本当におめでとうございます。

Best Contributor Award

広口みどりさんより

この度は素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございます。
この1年間の活動が認められたこと、心から嬉しく思います。

私は2017年に美腸協会の一員となり、今年で8年目です。
生活環境や家族の状況に合わせて、『今できる事を精一杯する』というスタンスで、美腸アドバイザーとして日々、試行錯誤しながらやってきました。
そして昨年夏に認定講師となり、気の持ち方・資格との向き合い方がガラッと変わりました。
長い年月の中で仲間が離れていき、孤独を感じることもありました。
誰に聞いたらいいかわからなくなった時もありました。
でも自分は、美腸アドバイザーの資格を活かした活動を、なぜ続けてこれたのか振り返りました。

当時ど素人の私は、資格の活かし方がわからず踏みとどまっていたのですが、そんな自信のない私が動き出せるように、担当してくださった先生が親身になってサポートしてくれて、背中を押してくださいました。
資格は取ってからがスタートです。
『人を育てる』と言ったら偉そうに聞こえるかも知れませんが、それに加えて、活かせる一歩をふみだし、その後も一緒に成長していけるように関わっていきたい。
そう思って認定講師として美腸資格講座を開催しています。
その思いが行動につながり、この賞をいただけたならとても光栄で嬉しく思います。

ありがとうございました。

Best Contributor Award

矢田麻夏さんより

おはようございます、矢田です。
この度はすごく素敵な賞をいただいてびっくりしているのと、すごく嬉しく思っております。
自分自身ではあまり活動できてなかったかなとは思ってはいたんですけど。
コツコツと、時間のあまりない中ですが、継続して行くというところはすごく大事にしています。
ここだけは伝えたいというところはしっかり伝えていくこと・受講者様のサポートというところを今回は密に取っていったかなとは自分では思っております。

また来年も引き続き、今受講されている方々も、セラピスト・認定講師を目指されているので、サポートをしっかりしていきたいなという風に思っております。
一人ではできないことなので、協会の先生方には本当に良くサポートをしていただいている、特に石川先生初め、石川グループの認定講師の先生方との交流というところも、私にとってはすごくためになっております。
常にみんなで情報交換しながら助けていただいているので、そこも今後しっかりやっていきたいなと思っております。

ありがとうございます。

Best Producer Award

長谷川奈々さん

おはようございます。

この度はこのような名誉ある賞をいただき、本当に嬉しく思います。

昨日、トロフィーも届きました。ありがとうございます。

今回の受賞は私1人の力ではなく、生徒さんも含め、皆様のご協力があったからこそだと思います。

特に八重樫先生には山形までわざわざお越しいただき、セラピスト講座を開催くださり私含め、受講者の方へも多大なるご指導をいただきました。

これからも初心を忘れることなく、美腸を広めていけるように精進してまいりたいと思います。

今後の目標としましては、今までは山形県を中心に育成に力を入れてきました。

今期からは山形を抜け出し、《東北6県全てにアドバイザー・セラピストを》

というところで、認定講師もまだ北日本に全然いないので、認定講師もどんどん増やしていけるようにさらに頑張っていきたいと思っております。

まだまだ至らない点ばかりですが、これからもご指導ご鞭のほど、ぜひ皆様にいただければと思いますので、どうぞよろしく申し上げます。

MVP Award

田中道子さん

皆さんおはようございます。田中道子です。

この度、10期に引き続きMVPを受賞させていただき、驚きと喜びでいっぱいです。協会本部はもちろん、エクゼクティブ認定講師 石川晶子先生をはじめ、マイペースな私を教え導いてくださる先輩方や同じ認定講師の先生方の支えがあってこそです。皆さんにいただく賞を代表していただくような形ですから、余計に身の引き締まる思いです。

この11期は、10期のMVP受賞者としての立ち振る舞いができているのか。日本美腸協会講師として、果たしてこれでいいのか。といった考えにとらわれ、また受験生を2人抱える母ということで自分で自分を苦しめる1年でもありました。それこそ美腸の先生ですが汚腸三昧・腹部膨満感が気になったりする1年で、まさに万年ストレス腸でした。でも苦しいからこそ、初心に立ち返ることが習慣になりました。「一家に1人美腸の専門家を育てる」これができる自分の体調を作る。そのために、小林弘幸先生の提唱する「リズムよく噛む」で腸と自律神経を整え、発酵性食物繊維をはじめとして食を整え、リフレッシュには晶子先生をはじめ心許せる先輩や仲間に腸の状態を見てもらいました。時に体調を崩しても、周りの助けを借り、改めて腸から幸せになる習慣を作ること。このおかげで、今から幸せになれるということ、自分の身近な方から美腸を伝え、そこから美腸の輪を着実に広げることができたと思います。

これまで様々な方にお世話になってきたからこそ、そこそこの美腸をキープできたと常々実感しています。両親をはじめ、お世話になった方々全てに恩返しができるわけではありません。その恩返しが私の場合は、美腸をお伝えし続けることだと感じています。こういった思いも、講座受講の方の《腸から健康》つまり、美腸習慣を作ることへと、そしてその方々の家族や友人などの健康につながっていくのではないのでしょうか。

無料資格説明会や入門講座が、お客さまの思いをいただき、こちらの思いを届けやすい確かな場だと確信しています。【雨垂れ岩をも穿つ】という言葉があるように、小さなことでも根気よく続ければ大きなことを成し遂げられる。これからも「一家に1人、美腸の専門家を育てる」をモットーに、美腸を普及する雨垂れでありたいです。今期12期も協会を始め、認定講師の皆様のお力をお借りしながら活動してまいります。健康や幸せの種を手にする方を1人でも多くサポートできるよう、美腸の輪をそれぞれの居場所で広げ、美腸協会と一緒に盛り立ててまいります。

長くなりましたが、受賞の言葉とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

小林弘幸先生・小林暁子先生より受賞メッセージもいただいております。受賞動画とあわせてご覧ください！！

▶[受賞動画&受賞メッセージ](#)

